



極低温の世界

～液体窒素を使った不思議な現象～

窒素ガスは空気に80%含まれる身近な気体ですが、マイナス196℃まで冷却すると、液体の窒素に変化します。この液体窒素を使えば、いろいろな物を簡単にマイナス196度の極低温へ冷却することが出来ます。

この教室では、ゴムボール、生花、バナナ、ハウレンソウ、二酸化炭素、酸素などいろいろなものを、参加者自身が液体窒素で冷却して、どのように変化するか観察します。また、リニア中央新幹線にも使用される超伝導体を使って、磁気浮上やピン留め効果など超伝導現象の不思議な感触を体験します。

※実験は安全に留意しながら参加者の方々も体験できるようサポートします。

日時：平成30年1月7日(日) 14:00～16:00

会場：かわさき宙と緑の科学館 2階 実験室

講師：安井幸夫 氏(明治大学教授)

対象：高校生以上で関心のある方

定員：20名(応募多数の場合抽選)

参加費：600円(当日会場にてお支払ください)

応募〆切日：平成29年12月19日(火) 必着


申込方法：


○往復はがき又は来館(応募多数の場合抽選 ※来館の方は返信用のはがきをお持ち下さい)

○ホームページからのお申し込みも受け付けます。メールフォームに必要事項を入力し、お申し込みください。

※スマートフォン・携帯電話からお申込みの場合、科学館からのメールが受信できるように設定してください。(迷惑メール対策で当館からのメールが受信できない場合があります。申込直後、科学館から受付完了のメールが送信されます。受信できない場合は、科学館にご連絡ください。)

(往復はがきでのお申し込み記載例)

往信(表側・青色)  214-0032 川崎市多摩区 柁形7-1-2 かわさき 宙と緑の科学館 「大人のための 科学実験教室④」係	返信のうら側 なにも書かないで下さい
--	---------------------------------------

返信(表側・緑色)  ご自分の郵便番号 ご自分の住所 ご自分の名前	往信のうら側 「大人科学 1/7」 受講希望 ・氏名(ふりがな) ・住所 ・連絡先電話番号
--	--



超伝導体が磁気浮上している様子

(講師紹介)

安井幸夫先生は、明治大学理工学部物理学科にて、新奇で不思議な性質を示すセラミック磁性体を実験的に探索しています(専門は固体物性物理学)。また、明治大学ボランティアセンターの副センター長として、学生達と一緒に科学教室ボランティアにも取り組んでいます。

◆個人情報につきましては、川崎市個人情報保護条例に基づき当館の事業執行の目的に限り使用いたします。
 ★教室中では、記録及び広報利用のために写真撮影を行いますので、ご了承くださいませようお願いします。

かわさき宙と緑の科学館 tel.044-922-4731